



太田会場(太田ナウリゾートホテル)



前橋会場(前橋問屋センター会館)



高崎会場(ビエント高崎問屋街センター)

# 地区別懇談会

本会では、6月11日、13日、18日の3日間、県内3地域(開催順に太田市、前橋市、高崎市)において「地区別懇談会」を開催しました。懇談会では、4月1日の「働き方改革関連法」の施行を受け、県の担当者に加え、厚生労働省の担当者をお招きし、政府の労働政策に対する考え方や具体的な支援施策について情報提供を行うとともに、組合役職員の皆様と相互に意見交換を行いました。

本懇談会は、業界の現状や課題解決のため意見交換、さらには行政に対する政策要望等をヒアリングすることを目的に毎年開催している。ここ数年は、組合の理事長を対象に業種別に開催していたが、今回は、地域別とし、参加対象も理事長に限定せず広く組合役員員の参加を募って実施。3日間で72組合、総勢約90名が出席した。



懇談会では、各会場とも、はじめに、「国の労働施策について」と題して厚生労働省群馬労働局雇用環境・均等室長・石山玲子氏が情報提供を行った。

石山氏は、本年4月1日より施行された「働き方改革関連法」の主な内容、相談窓口、中小企業向け各種助成金等について説明を行った。

続いて、「群馬県の産業経済施策について」と題して群馬県産業経済部産業政策課長・吉田功幸氏が情報提供を行った。

吉田氏は、群馬県の産業経済関連予算の概要、「コンベンション推進事業」や「わくわくぐんま生活



県産業政策課 吉田課長



厚生労働省群馬労働局 石山室長

実現支援事業」等の主要事業の内容等について説明を行った。  
最後に本会より、中央会の主な支援事業の概要について説明を行った。



座長:本会 小林専務理事

とりわけ、深刻な人手不足が続く中、働き方改革を進めようにも思うように進まない実情や、高齢化に伴う後継者難の問題、外国人労働者の受入環境整備の必要性、さらには、公共工事や役務等の組合への積極的な発注等について活発な意見が交わされた。

◆ ◆ ◆  
情報提供が終了した後、本会小林専務理事が座長となり、出席者との懇談を行った。  
懇談では、業界・各組合を取り巻く課題とその対応状況、行政への要望について相互に意見交換を行った。





本会では、5月31日に行われた中央会通常総会において役員改選が行われたことを受け、旧役員の慰労と新役員の顔合わせを兼ね、新旧役員懇談会を開催しました。



挨拶をする吉田会長

6月24日、前橋市・松し満において、新旧役員懇談会を開催した。5月31日の通常総会において役員改選が行われて以来、初めての顔合わせとなった本懇談会には、来賓、新旧役員を合わせて25名が出席した。

5月の役員改選では、金子正元会長が退任し、新たに吉田勝彦氏が会長に選出されるとともに、副会長として田部井俊勝氏、串田紀之氏がそれぞれ選出された。また、新たに12名が役員として加わる一方、11名が退任し、役員総数は44名となった。

懇談会では、はじめに、吉田会長が挨拶を行い、長年にわたって本会の事業運営に尽力いただいた退任役員に対する感謝の意を述べた。

続いて、来賓を代表して群馬県産業経済部産業政策課長・吉田功幸氏、群馬県信用保証協会会長・青木勇氏が挨拶を行った後、出席者全員の紹介が行われ、商工組合中央金庫前橋支店長・櫻井浩嗣氏の音頭で乾杯となり、懇親に入った。

終始和やかな雰囲気の中で懇親が深められ、櫻井弘副会長の中締めで閉会となった。



吉田会長より退任役員に感謝状を贈呈

次いで、吉田会長より金子正元前会長をはじめ、退任役員一人ひとりに感謝状と記念品が贈呈され、退任役員からも返礼の挨拶が述べられた。

◆勇退された役員の方々◆

- 会長
  - ・金子 正元氏  
〔群馬県中小企業振興(協)〕
- 副会長
  - ・町田錦一郎氏  
〔群馬県コンクリートブロック事業(協)〕
- 常任理事
  - ・濱川 祐作氏  
〔群馬県電機(商)〕
  - ・吉田吉太郎氏  
〔群馬県印刷(工)〕
  - ・松井 誠氏  
〔(一)社群馬県信用組合協会〕
- 理事
  - ・久保田 清氏  
〔群馬県室内装飾事業(協)〕
  - ・田村 直之氏  
〔伊勢崎織物(協)〕
  - ・高橋 康男氏  
〔群馬県ビルメンテナンス(協)〕
  - ・福島 行孝氏  
〔群馬県自動車車体整備(協)〕
  - ・高野 博道氏  
〔群馬県菓子(工)〕
  - ・大澤 照義氏  
〔高崎機械工業(協)〕